

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年2月9日 (2017.2.9)

【公開番号】特開2016-51443(P2016-51443A)

【公開日】平成28年4月11日 (2016.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2016-022

【出願番号】特願2014-178059(P2014-178059)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 9 F 19/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 Q 30/02 1 5 0

G 0 6 F 13/00 5 1 0 G

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

G 0 9 F 19/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月28日 (2016.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

統計サーバがユーザ端末へ情報プッシュの要否判定用の判定係数を提供し、ユーザ端末が前記判定係数に基づいて情報プッシュの要否を判定する情報プッシュ装置において、  
前記ユーザ端末が、  
情報プッシュの対象物に対するユーザ状況を検知する手段と、  
前記対象物に関する判定係数を統計サーバから取得する手段と、  
前記ユーザ状況および判定係数を所定の識別関数に適用して当該対象物に関する情報プッシュの要否を判定する手段と、  
要判定の結果に応じて情報プッシュを実行する手段とを含み、  
前記統計サーバが、  
対象物ごとに、情報プッシュに対するユーザ評価および当該情報プッシュの要否判定に用いられたユーザ状況を情報プッシュ履歴として管理する手段と、  
対象物ごとに前記情報プッシュ履歴に基づいて判定係数を計算する手段と、  
ユーザ端末からのリクエストに対して前記判定係数を含む前記対象物のプロファイルを応答する手段とを含むことを特徴とする情報プッシュ装置。

【請求項 2】

前記ユーザ端末が、前記情報プッシュに対するユーザ評価およびユーザ状況を統計サーバへフィードバックする手段を更に具備し、

前記統計サーバが、前記フィードバックされたユーザ評価およびユーザ状況を情報プッシュ履歴として管理することを特徴とする請求項 1 に記載の情報プッシュ装置。

【請求項 3】

前記ユーザ状況を検知する手段は、対象物が出力する iBeacon 電波の受信強度に基づいて当該対象物に対する位置を検知することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 4】**

前記ユーザ状況を検知する手段は、対象物に対するユーザの顔向きを検知することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 5】**

前記ユーザ状況を検知する手段は、ユーザが滞留中であるか否かを検知することを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 6】**

前記情報プッシュの可否を判定する手段は、ユーザ端末が対象物のプッシュエリア内へ入域すると情報プッシュの可否判定を繰り返すことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 7】**

前記対象物のプロフィールが、判定係数、対象物の設置向きおよび対象物の関連情報を記述したURLを含むことを特徴とする請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 8】**

前記情報プッシュの可否を判定する手段は、ユーザの顔向きと対象物の設置向きとの関係をユーザ状況の一つとして情報プッシュの可否を判定することを特徴とする請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 9】**

前記ユーザ端末は、情報プッシュが要判定されると、前記プロフィールに記述されているURLにアクセスして対象物の関連情報をプッシュ通信により取得することを特徴とする請求項 7 に記載の情報プッシュ装置。

**【請求項 10】**

統計サーバがユーザ端末へ情報プッシュの可否判定用の判定係数を提供し、ユーザ端末が前記判定係数に基づいて実行した情報プッシュに対するユーザ評価を統計サーバへフィードバックして前記判定係数に反映する情報プッシュ方法において、

ユーザ端末が対象物との距離を検知し、所定のプッシュエリア内への入域を検知して統計サーバへリクエストメッセージを送信する手順と、

統計サーバが前記リクエストメッセージに応答して、当該対象物の判定係数を含むプロフィールを応答する手順と、

ユーザ端末がユーザ状況と前記判定係数とに基づいて情報プッシュの可否を判定し、要判定されると情報プッシュを実行する手順と、

ユーザ端末が前記情報プッシュに対するユーザ評価およびユーザ状況を検知して統計サーバへフィードバックする手順と、

統計サーバが前記フィードバックされたユーザ評価およびユーザ状況に基づいて前記判定係数を更新する手順とを含むことを特徴とする情報プッシュ方法。